

たかおか 市議会 だより

No.68 9月定例会号
令和4年(2022年)11月1日発行

9月定例会のあらまし	2P
議決結果一覧	3P
代表質問	4P
一般質問(一括質問・一括答弁)	6P
委員会の動き	10P

編集■広報広聴委員会
発行■高岡市議会
〒933-8601 高岡市広小路7-50
TEL 0766-20-1531
FAX 0766-20-1534
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp

議会報告会&ワークショップを開催します!!

3年ぶりに高岡市議会報告会を開催します。今回は報告だけでなく、市民の皆さまと楽しく、活発にお話しできるようワークショップも企画しています。

お気軽にご応募ください!

日時▶令和4年11月24日(木) 午後7時~9時
場所▶ウイング・ウイング高岡 4階ホール
定員▶60名 **入場無料** **〈事前申込み制〉**
内容▶第1部：議会報告
第2部：ワークショップ

※当日の様子を撮影し、後日YouTubeにて配信する予定です。
参加をご希望の方は、顔などが映ることをご了承ください。

消毒やマスクの着用など、コロナ対策へのご協力をお願いします。

ワークショップは初めての試みです!
あなたの声をお聞かせください。

申込み方法について

インターネット、
メール、FAXにて
申込みができます。

●インターネットの場合……

右側のQRコードから、必要な情報を登録してください。



●メールの場合……

氏名・年齢・住所・電話番号と、議会報告会に参加希望であることを記入して、
gikai@city.takaoka.lg.jp まで送信してください。

●FAXの場合……

氏名・年齢・住所・電話番号と、議会報告会に参加希望であることを記入して、
0766-20-1534 まで送信してください。

※申込み期限は、令和4年11月17日(木)です。

※ご応募が多数の場合には抽選となりますので、あらかじめご了承ください。

市議会ホームページから過去の本会議の会議録の閲覧・検索ができます。
本会議の録画映像は YouTube で配信しています。
パソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。

ホームページは
こちら→



YouTube の
視聴はこちら→



補正予算・条例など

16 議案を可決・同意

代表・一般質問に16人が登壇

9月定例会は8日に開会し、30日に閉会しました。
市長から令和4年度一般会計補正予算をはじめ19議案が、議員から意見書3議案が提出され、うち16議案を可決・同意し、令和3年度決算の認定をはじめ4議案を継続審査としました。
今定例会では、代表質問・一般質問に16人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決・同意した 主な議案等

条例

■市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

高岡市民病院に勤務する看護師等の処遇改善を図るため、看護職員処遇改善特別手当を支給するもの。

(手当の額)

月額1万2千円以内

■重度心身障害者等医療費助成条例の一部改正

令和4年10月から、一定の所得がある後期高齢者医療の被保険者の窓口負担割合が、1割から2割へと変更となることに伴い、2割負担となる

重度心身障害者等に対し、引き続き自己負担が生じないよう助成を行うもの。

■道の駅条例の一部改正

道の駅の効率的かつ柔軟な運営による利用促進を図るため、開館時間の弾力化等を行うもの。

(1)開館時間の見直し(左記の開館時間以外にも、指定管理者が柔軟に運営する時間を設定)

	改正後の 開館時間
道の駅 万葉の里 高岡	午前9時 ～午後7時
道の駅 雨晴	午前9時 ～午後5時

(2)道の駅雨晴の多目的ルーム利用料の改正

利用時間	改正後の 利用料
午前9時 ～正午	1,180円
午後1時 ～午後5時	1,580円
午前9時 ～午後5時	2,760円

(施行期日)

令和5年4月1日

■市営住宅条例の一部改正

御馬出市営住宅を廃止するもの。

■土蔵造りのまち資料館(旧室崎家住宅) 条例の一部改正

資料館の効率的な運営を図るため、利用方法等について見直しを行うもの。

(1)観覧利用の事前申込制(許可制)を導入

(2)営利目的等の施設利用の場合の利用料及び冷暖房利用の場合の利用料を新たに設定(施行期日)

令和5年4月1日

その他

■財産の譲与(建物)

旧福岡町リサイクルセンターの建物を譲与するもの。

(所在)福岡町矢部784番、

785番1、786番3

(構造)鉄骨造平屋建て(管理

棟、工場棟、ストックヤード棟、コンクリートブロック造平屋建て(薬注装置置場)

人事

■教育委員会委員

長尾 順子氏(再任)

■人権擁護委員

吉川 佳子氏(再任)

意見書(要旨)

次の意見書を可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣、関係大臣に提出しました。

■旧統一教会等による被害の防止・救済を求める意見書

旧統一教会(現世界平和統一家庭連合)は、宗教団体であることや教義を隠して信者を勧誘し、多額の献金を強要したり、虚偽の説明や威迫的言動で壺などを高額で売りつけたりする活動を行い、信者が逮捕されるなどの事案を多数発生させている。旧統一教会が多額の被害を発生させてきた反社会的な団体であるにもかかわらず、政治家が旧統一教会の友好・関連団体が催したイベントに出席などしてきたことが明らかになっており、被害を拡大させたとも考えられる。こうした状況において、旧統一教会等による被害の防止・救済を実現するた

め、以下の対策を求める。

1 被害実態の把握を早急に進めるとともに、現行法制度を最大限活用し、弾力的な救済を行うこと。

2 信者になり財産を収奪されるなどの被害を被っている被害者を団体から引き離すために、被害救済を行う専門家や団体との連携及び支援を図ること。

3 悪質な業者による契約被害をなくし、安心・安全な消費者生活を確保するため、消費者庁に設置した「靈感商法等の悪質商法への対策検討会」の議論を早期に決着させ、必要な法整備を図ること。

4 今後の被害予防・救済策として、合理的判断を奪う行為(マインドコントロール)を行う組織に解散を命じることを可能とする法制度などを検討する調査会を設置すること。

5 成人となる前後の学生等が反社会的活動団体のターゲットになっていることから、高等学校・大学等の教育機関による周知・啓発の実施支援を図ること。

6 いわゆる「宗教二世」の当事者や親族に対し、国と地方行政の相談窓口の充実を図ること。

YouTubeでの 映像配信を行っています!!

本会議の録画映像について、YouTubeでの配信を行っています。表紙のQRコードから映像の一覧を確認できます。また、4～9ページの各議員の顔写真横のQRコードからは、各議員の質問の様子を確認できます。ぜひご覧ください。

議 会 日 誌

6月定例会後～9月定例会前

6月21日	広報広聴委員会
7月 6日	広報広聴委員会
12日	総務文教常任委員会
14日	民生病院常任委員会 議会改革検討委員会
8月 1日	港湾・公共交通対策 特別委員会
2日	産業建設常任委員会
10日	行財政改革特別委員会
31日	広報広聴委員会 議会運営委員会 代表者会議
9月 2日	正副常任委員長会議 議会改革検討委員会

9月定例会

9月 8日	議員協議会 本会議(提案理由説明) 議案説明会
14日	本会議(代表質問)
20日	議会運営委員会 本会議(一般質問(一括))
21日	本会議(一般質問(一括)) 水道病院決算特別委員会 決算特別委員会
22日	広報広聴委員会
26日	代表者会議 民生病院常任委員会 産業建設常任委員会
27日	議会運営委員会 総務文教常任委員会
30日	委員長会議 議会運営委員会 議員協議会 本会議(議案など議決) 民生病院常任委員会

議 決 結 果 一 覧 表 (令和4年9月定例会)

[議 案]

番 号	件 名	結 果
第67号	令和4年度一般会計補正予算(第3号) 16億7,280万円 ＜補正予算の主な内容＞ ・介護サービス継続支援事業 7,854万円 ・新型コロナウイルスワクチン接種事業 3億5,645万円 ・消費活性化対策キャッシュレス還元事業 1億5,350万円 など	可 決
第68号	令和4年度介護保険事業会計補正予算(第1号)	
第69号	令和4年度高岡市民病院事業会計補正予算(第1号)	
第70号	令和4年度下水道事業会計補正予算(第1号)	
第71号	市職員の定年等に関する条例等の一部改正等 「市職員の定年等に関する条例の一部改正」 「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正」 「市職員の再任用に関する条例の廃止」 「市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部改正」 「市職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部改正」 「市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正」 「公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正」 「外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例の一部改正」 「市職員の給与に関する条例の一部改正」 「上下水道局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正」	可 決
第72号	市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	
第73号	市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	
第74号	重度心身障害者等医療費助成条例の一部改正	
第75号	道の駅条例の一部改正	
第76号	市営住宅条例の一部改正	
第77号	土蔵造りのまち資料館(旧室崎家住宅)条例の一部改正	
第78号	財産の譲与(建物)	
第79号	令和3年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分	継 続 審 査
第80号	令和3年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	
第81号	令和4年度一般会計補正予算(第4号) 8億3,222万円 ＜補正予算の内容＞ ・電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業 8億3,222万円	可 決
第82号	教育委員会の委員の任命について同意を求める件	同 意
第83号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件	

[認 定]

番 号	件 名	結 果
第1号	決算の認定 (令和3年度高岡市民病院事業会計決算) (令和3年度水道事業会計決算) (令和3年度工業用水道事業会計決算) (令和3年度下水道事業会計決算)	継 続 審 査
第2号	決算の認定 (令和3年度一般会計歳入歳出決算) (令和3年度国民健康保険事業会計歳入歳出決算) (令和3年度荻布奨学金事業会計歳入歳出決算) (令和3年度駐車場事業会計歳入歳出決算) (令和3年度工業団地造成事業会計歳入歳出決算) (令和3年度介護保険事業会計歳入歳出決算) (令和3年度後期高齢者医療事業会計歳入歳出決算)	

[議員提出議案]

番 号	件 名	結 果
第10号	旧統一教会等による被害の防止・救済を求める意見書	可 決
第11号	新型コロナウイルス感染症の公的責任を強めるとともに、コロナ後遺症及びワクチン後遺症への対応強化を求める意見書	否 決
第12号	医療を必要とする人が「確実に医療を受けられるよう、医療体制の強化を求める意見書	

[議員別賛否一覧] (賛否が分かれた議案等のみ)

○…賛成 ×…反対 ※…議長は表決に加わりません。

議員名	山 上	新 開	梅 島	田 中	熊 木	嶋 川	出 町	埜 田	筏 井	中 村	高 岡	酒 井	林	山 口	石 須	本 田	横 田	数 中	中 川	坂 林	福 井	上 田	金 森	曾 田	水 口	大 井	狩 野
議員番号	尊 士	広 恵	清 香	勝 文	義 城	武 秀	讓	悦 子	哲 治	清 志	宏 和	善 広	貴 文	泰 祐	大 雄	利 麻	誠 二	一 夫	加 津 代	永 喜	直 樹	武	一 郎	康 司	清 志	正 樹	安 郎
議員提出議案 第11号	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	※	×	○	×	×	×	×	×
議員提出議案 第12号	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×

代表質問

今定例会では、2会派の代表が市政全般にわた
り質問しました。主な質問と答弁の要旨をお知ら
せします。



自由民主党
未来創政会
中村 清志

中村議員の
質問の様子はこちら



市立博物館の今後

問 老朽化が進む市立博物館の今後の計画は。

市長 市立博物館は、国指定史跡である高岡城跡に立地しており、現地での建て替えが困難であることから、城跡外への移転を前提として検討を進めてきた。近年、国においては、文化芸術基本法や文化観光推進法の制定により、芸術や文化を産業振興や地域の活性化につなげようとする取り組みが推進され、博物館や美術館などの文化施設に求められる役割や機能が多様化してきている。本市においても、本市特有の歴史や文化、芸術をわかりやすく発信し、観光やまちづくりに活用していくことが重要であると認識して



昭和26年に建てられた市立博物館

おり、博物館や美術館がこれらを牽引していくべきものと考えている。市債の発行規模や公債費の適正管理、公共施設再編計画の状況を踏まえながらではあるが、高岡市美術館と一体的に整備する方向で具体的な検討を重ねたい。

空き家増加への対策

問 全国的に課題となっている空き家増加への対策は。

市長 令和4年度、空き家発生の未然防止に向けた対策として、住まいの今後を考えるきっかけとなるリーフレット

を高齢者世帯等に配布している。また、倒壊等の危険性の高い空き家等について「空き家除却支援事業」を拡充し、行政に代わり地域が主体となった除却支援事業を新設した。これらの効果を検証する一方、まちなか区域を対象として、老朽空き家発生の未然防止と空き家・空き地の流通促進の同時解決や、空き家除却に伴う固定資産税の上昇といった課題の解決を見据え、本市独自の新たな支援制度を検討している。

自治会活動へのサポート

問 新型コロナウイルスで停滞する自治会活動に対するサポートは。

生活環境文化部長 本市では、新型コロナウイルス対策を講じて地域活動を行う地域を支援するため、これまで市内36地区の連合自治会に対して、衛生資機材の整備やリモート会議用機器などのICT化に對し補助金を交付している。また、令和4年度は、連合自治会単位で行う行事等の感染対策費用へも補助対象を拡充

し、地域の活動を支援している。さらに、本定例会の補正予算として、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止や縮小を余儀なくされた単位自治会規模の様々な地域行事や獅子舞などの祭礼の再開と実施を応援する補助金制度について提案した。連合自治会向けの補助金に加えて、市内610の単位自治会に対しても新たに助成を行うことで、地域文化の継承を支援し、地域の絆をつないでいくための支援を行っていきたい。

中心市街地の賑わい創出

問 まちなかに人が集まるための、中心市街地の賑わい創出の取り組みは。

産業振興部長 高岡市中心市街地活性化協議会では、10月から御旅屋通りや御旅屋セリオの地下1階を活用して、芝生の敷設やテナントデザインの一統など、おしゃれにデザインされた非日常の空間を提供し、「御旅屋人マーケット」を開催することとしており、関連予算案を本定例会に提案した。本イベントの実施により、子育て世代や若者層といった、中心市街地での増加を図りたい方々の人の流れを生み出したい。このほか、令和

4年度における中心市街地活性化への新たな取り組みとして、空き店舗調査や御旅屋セリオ内のスタートアップ支援施設の開設準備を進めている。今後、これらの取り組みとも密接に連携することにより、中心市街地の賑わい創出につながる新たな好循環を生み出していきたい。

学校再編に伴う校舎の在り方

問 学校再編に伴う空き校舎についての今後の方針は。

教育長 学校整備は多額の経費を要する事業であり、市の実質的な財政負担を減らし、学校再編を加速化するために、本市では、充当率や交付税算入率の高い公共施設等適正管理推進事業債を活用することとしている。この起債を利用するためには、統合校の供用開始から5年以内に、対象となる統合前の学校施設を、原則、市の財産から手放すことが求められる。具体的には、民間等への譲渡等や施設の解体といった手法で、統合後の学校施設の延床面積の合計を統合前の学校施設の延床面積の合計よりも小さくすることが求められており、一定の期間内に、民間等への売却・譲渡等または解体を進めていき

たいと考えている。この考え方のもと、民間活用を基本に、各学校がある地域の状況に応じた施設や土地の活用について、全庁的な協議を重ねながら検討していく。



自由民主党
高岡市議会議員

山口 泰祐

山口議員の
質問の様子はこちら



信頼と責任ある市政運営を

関 信頼と責任ある市政運営に向けた見解は。

市長 市政を預かる者として、今後、自分自身の政治活動を含め、市民の皆様には、不信任感を与えることが無いよう、慎重に職務を遂行し、旧統一教会及びその関連団体とは関係を持たず、市民の負託に応えていきたい。また、職員一人ひとりにおいても市民から信頼され、市民のためになる政策を企画し実行できる市役所を目指して、職員の意識改革に取り組みたい。

豪雨等による浸水対策

関 8月の大雨で家屋等の浸

水被害が生じたことを踏まえ、開発行為とともに、農地保全や河川改修等の内水被害の未然防止・軽減対策の着実かつ一層の推進が必要と考えるが、所見は。

副市長 近年、市内でもゲリラ豪雨が頻発していることから、内水被害の未然防止や軽減に向け、令和3年度、国土強靱化地域計画を策定し、ハード・ソフト両面から対策を推進している。具体的には、ハード対策として、市内各地において農業用排水路の整備や雨水幹線の整備、河川改修等を計画的に実施している。ソフト対策としては、令和4年6月に水害ハザードマップを全戸配布したほか、出前講座や各種訓練等により広く市民に災害リスクへの理解を深めていただくとともに、水防意識の高揚を図ってきた。加えて、4年度からは準用河川や雨水幹線など、市内6か所で試行的に水位センサーを設置し、取得したデータを今後の施設整備や維持管理に活用することとしている。水害対策については、河川の流域のあらゆる関係者が協働して治水対策を行う「流域治水」や、農地の雨水貯留機能に着目した「田んぼダム」の考え方が示されており、国・県や関係

機関、庁内関係部局の連携も強化しながら内水被害の未然防止・軽減に一層努めたい。

カーボンニュートラル実現

関 カーボンニュートラルの実現のため、再生可能エネルギーを本市施設へ率先して導入すべきと考えるが、見解は。

市長 令和3年度実施の再生可能エネルギーの導入可能性調査において、本市における最も有力な再生可能エネルギーは太陽光発電との結果が出ている。一方、国は2030年までに設置可能な公共施設の50%、2040年にはすべての公共施設に太陽光発電設備の導入を目指しており、4

年度に「太陽光発電設備設置に係る第三者所有モデル活用促進支援委託事業」を実施する。本市はそのモデル自治体に北陸地方で唯一、選定の内示を受けた。今後、国から委託を受けた事業者が、市有施設や遊休地等約50か所において、太陽光発電設備（太陽光パネル等）の設置に向けた導入可能性調査を行う。導入可能と判断された施設には、市が初期費用をかけずに、第三者が発電設備を設置するPPAという手法を用いて順次整備を進めたい。

こども医療費助成制度の拡充

関 本市でも18歳以下の医療費無償化を導入すべきでは。

市長 本市では、適正な医療の提供を通じ、子どもの健康保持や疾病の早期発見に資することを目的に、段階的に対象年齢を拡大し、現在は、15歳までの児童に対し、入院及び通院に係る医療費を助成している。16歳から18歳は、身体的に児童から成人に移行する時期であるとともに、自分の将来や進路について考える大切な時期でもある。18歳までの医療費の助成は、未来への投資として大変意義があると考えるところから、必要な施

策として実施の方向で今後、必要な予算等調整を進めたい。

農業経営の安定

関 物価高騰を受けた農業経営の悪化への対応は。

産業振興部長 現在の農業経営を取り巻く状況は、生産資材の価格が全国的に高騰しており、特に肥料や飼料の価格については令和4年7月時点で約4割増加するなど、本市においても、その影響により農業経営が圧迫されていると認識している。これに対応するため、6月補正で肥料等生産資材の高騰対策に取り組むこととし、うち4千万円については9月16日に農業者への交付を予定している。また、本事業のうち作付け転換拡大支援分については、準備が整い次第、早期の交付を予定している。一方、畜産業に係る飼料高騰対策については、本市としても、国・県制度の内容を踏まえた効果的な支援策について検討していきたい。まずはこれらの支援が確実に農業者に行き届くようきめ細やかなサポートに努める。また、国が掲げているみどりの食料システム戦略に資する化学肥料の低減の取り組みについても、今後検討を進めたい。



公共施設への太陽光パネルの設置

一般質問

(一括質問・一括答弁)

今定例会では、14人が市政全般にわたり一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



田中 勝文
自由民主党
未来創政会

田中議員の
質問の様子はこちら



避難所の充電環境の充実

田中議員 避難所でのスマホの充電環境などを充実させるため、電気自動車などの派遣協定を自動車メーカーと結んでは。

総務部長 本市では、災害時における避難所での電力供給手段として、小学校等の拠点避難所に発電機を配備している。発電機は購入費用が安価な一方、重量が重く、燃料の入手方法、エンジン音などで難点がある。機動力と静粛性をもつ電気自動車は、要配慮者の利用施設やボランティアセンターなど様々な場面でも活用でき、本市としても電気自動車などの派遣に関する協定の締結に向けて検討したい。

制服の見直しの検討を

田中議員 中学校の制服について、

スーツ・ブレザー型なども取り入れては。

教育長 市立の中学校・義務教育学校後期課程の制服は、学校ごとに定められており、詰め襟とセーラー服が採用されている。近年は、機能性や多様性などの視点で、PTA等の意見も取り入れ、スカートとスラックスの自由選択を可とするなど柔軟に対応している。家計への負担など考慮すべき点も踏まえ、県内外の動向を注視しつつ研究したい。



林 貴文
自由民主党
高岡市議員会

林議員の
質問の様子はこちら



海を活用した事業展開

田中議員 海の活用について問う。
(1)「燈の守り人」について、本市での展開は。

(2)本市の栽培漁業において、キジハタやクロダイなどの取り扱い種を増やすよう、県に働きかけるべきと考えるが、



岩崎ノ鼻灯台の擬人化キャラ「秋元能伍」

見解は。

産業振興部長

(1)令和4年7月に、燈の守り人製作委員会から、キャラクターを無償で活用できる権利をいただき、道の駅雨晴に等身大パネルを設置するなどした。今後、キャラクターを活用した商品開発などに取り組み、岩崎ノ鼻灯台の魅力発信に努めていく。
(2)キジハタについては、本市の漁場では繁殖のための試験放流が行われていないことから、まずは試験放流に適用しているかの検証を兼ねた稚魚の放流を、令和4年度中に実施できるよう県と調整を行っている。この検証を踏まえ、本市の漁場が放流に適しているかと判断された場合には、5年

度以降、試験放流の実施を県に要望していきたい。クロダイについては、現在、氷見漁協が太田沖で稚魚の放流を行っており、伏木国分浜についても放流に適した漁場であるかを県の助言を受けながら考えていきたい。



梅島 清香
自由民主党
未来創政会

梅島議員の
質問の様子はこちら



おとぎの森公園の魅力向上

田中議員 カフェの併設やドグラの整備をしては。

市長 公園利用者のニーズに加え、民間事業者からいくつかのアイデアやプランが提案されるなど、公園のさらなる魅力向上に向けた新たな可能性の広がりを感じている。令和4年度末までには、施設も含めた今後の方向性や実施すべき取り組みをまとめ、未来を担う子どもたちをはじめとするすべての市民がこれまで以上に楽しんでもらえる公園となるよう取り組みたい。

ふるさと納税を増やす取り組み

田中議員 寄附金受領証明書を郵送

する際に、本市に寄附してよかったと思える、感謝が伝わるような工夫をしては。

未来政策部長

個別メッセージの同封やオリジナル封筒を使用することで、より強く感謝の気持ちや本市の魅力を伝えることができ、「次もまた」と思っていただけることにもつながると考える。今後、委託事業者の選定の際は、委託費や返礼品提供事業者の負担等のバランスも考慮しながら、このような本市を印象付ける個別の工夫への対応を含めた委託内容等について、検討していく。



嶋川 武秀
高岡 愛

嶋川議員の
質問の様子はこちら



二上山の利活用

田中議員 「第1回万葉の里高岡 二上山トレイルラン」大会を終えて、成果をどのように認識しているのか。

教育長 大会参加者やその関係者に二上山の豊かな自然を感じていただいたものと考えており、今回の大会を通じて、二上山がスポーツツーリズム



二上山トレイルラン大会が開催された

の新たな地域資源として注目を集める一つの契機となったものと考えている。

本市の広報戦略

岡 民間ノウハウを活かした広報戦略として、外部民間人の起用や民間企業との連携を図っている。

未来政策部長 これまで、双

方向コミュニケーションを専門とする外部の方から助言をいただくなど、広報紙や本市の魅力発信に工夫を加えてきた。9月末からは、新たに民間企業と連携し、専門的なスキルや経験を有する複業人材を登用した実証実験をスタートさせ、本市ホームページについて情報の整理や発信媒体の運用・活用方法の見直しを

行う。必要とされる情報を届けることは、市民が安心して生活する上で、また交流人口・関係人口を拡大する上で重要であり、専門的な分野に精通した外部の方の力も借りながら取り組みたい。



出町 譲
高岡 愛

出町議員の
質問の様子はこちら



空き校舎の利活用

岡 旧平米小学校の空き校舎について、地元住民から、使用道が決まるまでの間、地域食堂や学習室に使うべきとの声もあるが、こうした市民の思いに応える考えは。

教育長 旧平米小学校校舎につ

いては、今後の活用等について検討中であることに加え、施設利用に伴う冷暖房、清掃、警備等の管理上の課題や、使用状況によっては法令上改修が必要となることも想定しなければならぬため、現在のところ地域住民へ開放することとは考えていない。

コミュニティバス復活を

岡 財政健全化緊急プログラ

ムの終了も踏まえ、きめ細かい路線を張り巡らせるコミュニティバスを導入する考えは。
未来政策部長 本市では、地域の特性に応じて、効率的で将来にわたって持続可能な地域交通システムを導入することが望ましいと考えている。このことから、地域の実情を最もよく知る地域自らが主体となつて地域交通を担い、市がこれを支える市民協働型地域交通システムの導入を推進しており、コミュニティバス網を検討する予定はない。



熊木 義城
高岡 愛

熊木議員の
質問の様子はこちら



子育て環境の向上

岡 子育て環境の向上のため、兵庫県明石市の「0歳児見守り訪問 おむつ定期便」の導入を検討している。

福祉保健部長 本市では、子

育ての孤立防止対策として、保健師や助産師による乳児家庭全戸訪問事業や、母子保健推進員による7か月児の赤ちゃんと、経済的支援として、新生

児聴覚検査への助成や、第2子の保育料及び副食費の軽減などを実施している。今後とも、他自治体の実施している事業や市民ニーズを参考に幅広く検討しながら、子育て施策の充実に努めていく。

移住者には選ばれるまちづくり

岡 移住者には選ばれる魅力あるまちづくりを今後どのように進めていくのか。

市長 現在は15歳までを無償としている、こども医療費助成の対象年齢を18歳までに引き上げる調整を始めるとともに、まちなかスタートアップ支援事業等を積極的にPRしていく。これらにより、子どもを産み育てやすく、かつ魅力的なしごととに挑戦できるまちとしての立ち位置を確立し、若い世代から選ばれ、住み続けたい高岡となるよう取り組んでいく。



埜田 悦子
立憲民主・
社民議員団

埜田議員の
質問の様子はこちら



生活困窮者の支援

岡 生活困窮者自立支援総合

相談窓口での相談状況とそこから見える課題は。

福祉保健部長 生活困窮者自

立支援総合相談窓口で対応した相談件数は、平成28年度に144件で、令和元年度までは横ばいで推移していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2年度は478件、3年度は767件と増加している。これらの相談から、生活に困窮している方が、経済的困窮だけでなく、様々な困りごとを抱えていることが把握できた。このことから、単一の相談分野だけでは十分な対応が困難となつてきている状況であり、多様な機関が連携して対応していくことが課題と認識している。

旧統一教会への後援

岡 今後、反社会的団体と言われている旧統一教会の関連団体へは後援などを一切すべきでないと考えているが、見解は。

副市長 今後、後援名義の使

用承認にあたっては、事業の趣旨や目的、内容等の審査に加え、事業実施主体の実態の確認に努めたうえ、市として賛同するにふさわしいか慎重に判断することとしており、旧統一教会の関連団体の関与が認められる場合は後援を行わない。



福井 直樹
自由民主党
高岡市議会議員会

福井議員の
質問の様子はこちら▼



市長不在時の危機管理対応

問 市長不在時における危機管理対応について、見解は。

市長 常日頃から副市長をはじめ関係部局との情報共有を図っており、市長不在時でも適時適切な対応が可能となる体制を取っている。具体的には、電話や職員間チャットツール、場合によってはオンライン会議により、常に情報共

有を行いながら、対処するポイントを絞って、市長自ら指示を行うこととしている。危機管理事業の対応に支障がないよう、万全を期すことで、市民の命と財産を守りたい。

農業者への支援

問 作付け転換拡大支援事業について、厳しい農業経営の実態を踏まえ速やかに支援を行うべきと考えるが、見解は。

産業振興部長 厳しい状況に直面する農業者へ支援したいという思いから、できる限り早期の交付を行いたいと考えている。具体的には、管内JAや県農林振興センター等、関係機関の協力をいただきながら、令和5年1月頃までに農業者に令和5年度分の作付け計画を検討いただき、その計画書をもとに交付事務を進め、4年度内の交付を予定している。



上田 武
立憲民主
社民議員団

上田議員の
質問の様子はこちら▼



安倍元首相の国葬への対応

問 市庁舎及び市の関係施設

への弔旗の掲揚や弔問記帳台の設置、職員や市民に対する弔意の要請を行うべきではないと考えるが、市としてどのように対応するのか。

総務部長 これまで本市では、

国からの弔意表明の協力要望があった場合は、これを受け市庁舎等における弔旗掲揚等を行ってきたが、この度の国葬儀に関して、国から地方自治体等に対し弔意表明の協力要望を行う予定はないとし、国葬儀に関する通知等は届いていない。このことから、市庁舎等における弔旗や半旗の掲揚、記帳台の設置、職員や市民への弔意表明の要請を行うことは考えていない。

庄川緑地の市民農園利用

問 分区園の許可条件の変更理由を、事前に利用者に説明し理解を求めるべきと考えるが、見解は。

都市創造部長 令和4年11月からの分区園利用者募集にあたっては、利用者からの意見も参考に、許可条件の一部変更を行った。その内容については、利用の問い合わせ・相談の際や、利用申請受付時に説明し、了解を得たうえで利用申請を受け付けており、今後とも丁寧な説明を心掛けたい。



酒井 善広
自由民主党
未来創政会

酒井議員の
質問の様子はこちら▼



市民目線の行政運営

問 市長ホットライン設置の成果は。また、市民の意見を市政に的確に反映するために、幅広い年齢層の声を聴く必要があると考えるが、見解は。

市長 市長ホットラインでいただいた意見に対応し、高齢者運転免許自主返納支援制度を拡充した。今後も幅広い年齢層の市民から意見をいただくため、広聴活動の在り方について、テーマ設定や開催形式、リモートも含めた参加形態など、時代に即した効果的な手法について検討していく。

介護施設の送迎車両の活用

問 施設利用者等の買い物、通院の移動手段としても有効であることから、介護施設の送迎車両を活用した支援策を検討しては。

福祉保健部長 令和4年度に移動手段がなく困っている市民のニーズを調査するとともに、市内の介護事業所にも高



新開 広恵
公明党

新開議員の
質問の様子はこちら▼



農業用水路の安全対策

問 農業用水路の安全対策の状況は。また、早急な対策が必要と考えるが、見解は。

産業振興部長 農業用水路の安全対策については、これまでも市や土地改良区、用水管理者において、転落防止柵の設置や蓋がけ等を行ってきた。今後も引き続き、県、土地改良区等と連携しながら、農業用水路の安全対策の強化や転落事故防止の啓発に努めたい。

脱炭素社会の実現

問 富山大学が新たに設置するアルミ研究拠点について、

地元企業への専門人材の輩出につながるよう大学に働きかけては。

産業振興部長 富山大学が高岡キャンパス内に設置するアルミ研究拠点では、脱炭素化

など、今後のアルミ産業が解決すべき課題に対応するため、企業や大学による共同研究、開発を進めることとしている。本市としては、富山大学の研究資源や専門的な人材が市内のアルミ関連企業と連携し、新技術や新産業の創出に加え、リサイクルアルミの専門的知見を持つ人材の輩出など、地域に根ざした資源循環と脱炭素社会の実現の取り組みが進められるよう期待している。



山上 尊士
公明党

山上議員の
質問の様子はこちら



持続可能な地域を目指す

問 多機能地域自治型の組織への移行に向けてどのようなサポートをしているのか。

生活環境文化部長 多方面から総合的に地域の課題に取り組む多機能地域自治の確立は、持続可能な地域活動に不可欠

と考えている。これまで、地域住民に多機能地域自治の有効性を知っていただくための出前講座などを行ってきた。また、一部の地域では移行に向けて準備を進めており、効率的な地域運営の参考となる県内の先進地視察などを行っている。今後は、移行への取り組みが進んでいく中で生じる問題や課題に対し、地域と共に考え、段階に応じて支援したい。

園児の安全確保

問 静岡県牧之原市の事故を受けて、園児の送迎バスでの安全管理についての今後の対応は。

福祉保健部長 送迎バスを運行している14施設に安全対策について聞き取り調査を実施し、その徹底を指導した。今後、国において、安全管理マニュアルの整備や登降園管理システムの普及、送迎バスの安全装置導入支援など、再発防止に向けての具体策がまとめられる方針である。本市としては、こうした動向を注視しながら適切に対応したい。



筏井 哲治
自由民主党
未来創政会

筏井議員の
質問の様子はこちら



市立公民館のパソコン整備

問 市立公民館の事務用パソコンをオンライン会議など負荷の高い作業もできる十分な性能となるよう整備しては。

教育長 市立公民館のオンライン対応状況については、設置されているフリースポットWi-Fiが令和5年3月末で廃止となることから、令和4年度中に新たなWi-Fi環境を整備するとともに、オンライン会議に対応できる貸出用のWEBカメラやパソコンを購入する予定である。

都市型ロープウェイの検討

問 ゴンドラやロープウェイなど、環境負荷の小さい都市交通が近年世界中で注目されており、新たな公共交通の一つとして、本市において都市型ロープウェイの運行は適していると考えますが、見解は。

未来政策部長 近年、地域交通の分野では、AI技術を活用した自動運転をはじめ、柔



横浜市の都市型ロープウェイ

軟な運行や、小回りが効く移動手段の開発、導入が進められている。持続可能な地域交通の構築を目指す本市としては、まずはこれらの動きに注目しているところである。都市型ロープウェイについては、将来、本市の移動需要とマッチした段階で、検討すべきテーマであると考えている。



石須 大雄
立憲民主
社民議員団

石須議員の
質問の様子はこちら



景気回復に向けて

問 景気回復について問う。

(1)本市の産業構造を踏まえ、どのような方針で景気回復に向けて取り組むのか。
(2)消費拡大対策について、今後どのようなものを考えているのか。

産業振興部長 (1)現在、多くの市内事業者が、新型コロナウイルスや原材料・原油価格の上昇の影響等により、厳しい経営環境におかれている。市内企業の経営体質の改善に向け、本市産業の技術力を活かした新分野・新事業展開や、販路拡大、付加価値向上などを支援することが必要と考えており、これまでも本市独自の支援策の見直し等に取り組んできた。今後も市内事業者の積極的な挑戦を応援できるよう、国・県の支援策も活用しながら、適時適切な本市独自の支援策の実行に努めたい。
(2)各商工団体等が発行するプレミアム商品券の販売や、飲食店向けのキャッシュレス還元事業の実施など、消費を喚起し地域経済の活性化を図るため、国・県の制度と連動した切れ目のない支援に努める。今後は、アフターコロナを見据えながらも、市内の経済状況や感染拡大状況を勘案しつつ、適時適切かつ効果的な支援を引き続き検討したい。

委員会の動き

常任委員会では、当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。委員からの主な質疑と当局からの答弁は次のとおりです。

○総務文教常任委員会

問 学校給食指導費について、令和5年度も4年度と同等に食材料費の値上げ分を補填するとした場合、どのような対応を行う予定か。

答 できるだけ各家庭に負担をかけずに、給食の質と量を維持していきたいと考えており、今後の食材料費の価格の推移と国の臨時交付金の措置などの状況を注視していきたい。

○民生病院常任委員会

問 地域活動活性化支援事業費補助金について、すでに行事等の中止を決定した自治会もある中、どの期間の行事等



地域活動の活性化を（写真は太田地区の祭礼の様子）

が補助の対象となるのか。
答 補助対象期間は令和4年4月からとするので、すでに実施済みの行事も対象となる。また、令和4年度に行事を実施する予定がない場合でも、5年度の開催に向けた準備も対象とするので有効に活用いただきたい。

○産業建設常任委員会

問 消費活性化対策キャッシュレス還元事業費について、今回は飲食店全般で実施するにあたり、市民に対してどのように周知していくのか。

答 新聞広告のほか、ユーチューブによるコマースシャルなどが考えられる。今後、プロポーザル方式で事業者選定を実施する中で、周知方法についても審査に加味されること

から、提案内容を踏まえ決定していきたい。



用語解説コーナー

指定管理者

※2ページ掲載

地方公共団体が、公の施設の管理を行わせるために、期間を定めて指定する団体のこと。指定管理者を指定するメリットとして、民間の活力やノウハウを活用することにより、施設利用者のニーズに対応した質の高いサービスが提供できること等が挙げられる。

地域食堂

※7ページ掲載

ひとり親世帯や生活困窮世帯の子どもに栄養のある食事を無料または安価で提供する「子ども食堂」の対象者を、一人暮らしの高齢者等、多様な世代や立場の人にも広げたもの。地域の人が集い、つながる場所としての役割を担う。

編集後記

最近気になるのは、市議会の傍聴者数です。去年の市議会議員選挙後の12月定例会の傍聴者数は198人と過去最高でしたが、今年の3月は111人、6月は117人、そして9月は79人でした。ちなみに去年の定例会は、3月が52人、6月が45人、9月が47人であり、それよりは多いのですが、市民の皆さまにもっと市政に関心をもっていただければ、取り組んでいかなければと思っています。

地方自治体は、市長と議員どちらも選挙で選ばれる二元代表制です。市政の動き、つまり税金の使われ方を、チェックするのが議会の役割であり、市当局とは、緊張感をもった議論をしています。目指しているのは、市民の皆さまに開かれた市議会です。その一環として、11月24日（木）の午後7時から、ウイング・ウイング高岡で議会報告会を開く予定です。参加していただければ幸いです。（出町記）

★編集委員

◎篠井 ◎山口

山上、梅島、出町、埜田

中村、林、藪中、水口

（◎委員長 ◎副委員長）

12月定例会の予定

12月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、11月22日（火）開催予定の議会運営委員会で決定されます。

- 1日（火） 9時 代表者会議
10時 議会運営委員会
11時 議員協議会
13時 本会議（提案理由説明）
7日（火） 10時 本会議（一般質問（一括））
8日（水） 10時 本会議（一般質問（一括））
9日（木） 10時 本会議（一般質問（一括）予備日）
12日（日） 10時 議会運営委員会
13日（月） 10時 本会議（一般質問（一問一答））
14日（火） 9時 代表者会議
10時 民生病院常任委員会
13時 産業建設常任委員会
15日（水） 10時 議会運営委員会
13時 総務文教常任委員会
20日（月） 9時30分 委員長会議
10時 議会運営委員会
11時 議員協議会
13時 本会議（議案など議決）

❖ 詳しい内容については、高岡市議会事務局（☎20-1531）までお問い合わせください。

市議会の傍聴

本会議は82名（うち車椅子利用者は5名）まで、委員会は7名まで傍聴できます。

なお、新型コロナウイルス感染予防のため、傍聴される際は、**マスクの着用**をお願いいたします。

6月定例会以降の傍聴者数

	本会議	委員会
令和4年 7月	—	1人
8月	—	0人
9月	79人	1人